

## 【校 訓】



### 校訓「自由 責任」の意味

他人に迷惑をかけなければ、人は基本的に自由であるべきです。しかし、「自由」とは、何でも好き勝手なことをしてよいということではありません。人の言動には必ず「責任」がともないます。

人が社会的な存在である以上、集団生活の場では、人を意識しない自由はあり得ません。

一部で見られる自分勝手な言動は「自由」の意味をはき違えた「わがまま」以外の何ものでもありません。

したがって、故意であれ過失であれ、自分の言動の結果生じた「責任」はとらなくてはなりません。しかし、私たちは、どの子どもどんな子ども決して見捨てないで、心を込めて対応したいと思います。